

令和5年度 第1回但馬地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日 時：令和5年6月26日（月） 14時45分～16時30分

場 所：朝来市役所 4階会議室

次 第

1. 開会
2. 但馬地域公共交通利便増進実施計画の概要
3. 令和4年度のデマンド型乗合交通実証運行の結果報告
 - (1) 朝来市生野地区
 - (2) 香美町小代地区
4. 但馬地域公共交通計画の令和5年度の施策推進
 - (1) 令和4年度の実証評価結果と令和5年度取組方針の報告
 - (2) 令和5年度の施策推進のための主な取組
5. 協議会の運営について
 - (1) 令和4年度監査報告、令和5年度予算案
 - (2) 令和5年度のスケジュール案
6. その他
7. 閉会

議事要旨

○主な意見

[令和4年度のデマンド型乗合交通実証運行の結果報告について]

委 員：朝来市の実証実験では電話予約とWEB予約が併用されていたが、高齢者を中心に電話予約がほとんどであった。今後、利用者の高齢者割合は変わらないと思うが、どうしていくのか。

事務局：若年層はWEB予約がほとんどであったことから、電話予約とWEB予約の併用を想定している。

委 員：香美町の実証実験で予約システム借上料が高額とあるが、システムを使わずに、タクシーのように運行することはできないか。

事務局：頂いたご意見を参考に、検討していきたい。

[令和4年度の実証評価結果と令和5年度取組方針の報告について]

委 員：昨年度のたじまわるの利用者数が多いが、これは一過性のものか、また、今年度の状況はどうか。

委 員：昨年度は兵庫DCプレキャンペーンの影響で利用者が大幅に増加した。今年度も今のところ順調に推移している。

委 員：観光需要は回復が見込めるが、生活やビジネス需要については更な

る対策が必要。

[その他]

事務局：今年度、豊岡市では、「観光」と「地域交通」の連携による観光周遊チケットのデジタル化、観光施設等入場料やバス運賃キャッシュレス化の実証実験を検討している。

委員：国土交通省では「共創モデル実証プロジェクト」という事業を実施しており、共創の観点での取組を検討している自治体・事業者がいれば近畿運輸局に問い合わせいただきたい。

以上